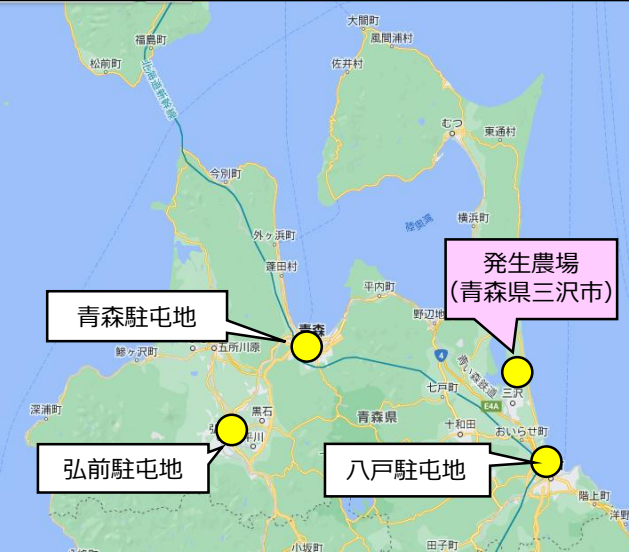


概要	○ 令和4年12月14日（水）、青森県三沢市に所在する養鶏場（約140万羽）において鳥インフルエンザの疑いが発生し、15日（木）、検査の結果、鳥インフルエンザ陽性が確定。 ○ 15日（木）1345、陸上自衛隊第9師団長（青森駐屯地・青森県青森市）は、青森県知事から鶏の殺処分等の支援に係る災害派遣要請を受理。 ○ 同日1345より、陸上自衛隊第5普通科連隊（青森）を基幹とする対処部隊が殺処分等に係る支援を実施。 ○ <u>22日（木）0925、自衛隊実施分について完了し、じ後の防疫措置は自治体のみで可能となったことから、陸上自衛隊第9師団長は青森県知事から災害派遣撤収要請を受け、活動を終了</u>
活動部隊	○ 陸上自衛隊 第5普通科連隊（青森）、第39普通科連隊（弘前・青森県弘前市）、第9後方支援連隊（八戸・青森県八戸市）、第9施設大隊（八戸）、第4地对艦ミサイル連隊（八戸）、第101高射特科隊（八戸）
活動態勢	○ 約400名態勢（24時間態勢で、約140万羽のうち、自衛隊は約70万羽、自治体は約70万羽を担当）
活動内容	○ 鳥インフルエンザが発生した養鶏場における殺処分支援等

位置関係図



活動状況

殺処分等の支援

